

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的買い物支援について、村内に店がない、勤務体制・人数などから、買い物ができないと決めつけていた。	日常的に買い物ができる。	①年に1～2回買い物の日を決め、利用者の希望する場所で買い物ができるようにする。②三原村社協が主催する市場を利用する。③近隣のスーパーなどからの車による販売を利用する。	1ヶ月
2	2	村の人たちとふれあう機会はあるが、事業所が中心になり何かをしたり、情報提供ができていない。	3ヶ月に1回広報を発行する。	①三原村の広報・回覧板などを利用し各家庭に配布する。②A4サイズで、関連施設・法人施設・ほうばいの行事など紹介していく。	2ヶ月
3	35	年2回防災訓練を行っているが、地域住民の方の参加が少ない。	地域住民の方と一緒に防災訓練ができる。	①区長・民生委員・運営推進会議委員の方に協力していただく。②ほうばいが発行する広報を利用して地域の方に協力をえる。③地域の方が参加しやすい日時を選ぶ。	3ヶ月
4	4	運営推進会議がマンネリ化しつつある。	サービス向上につながるような議題を提案し、有意義な話し合いができるようにする。	①定例報告だけでなく、日々の具体的なサービス内容なども報告する。②計画的に議題を決め、意見が出やすいようにする。	2ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。